

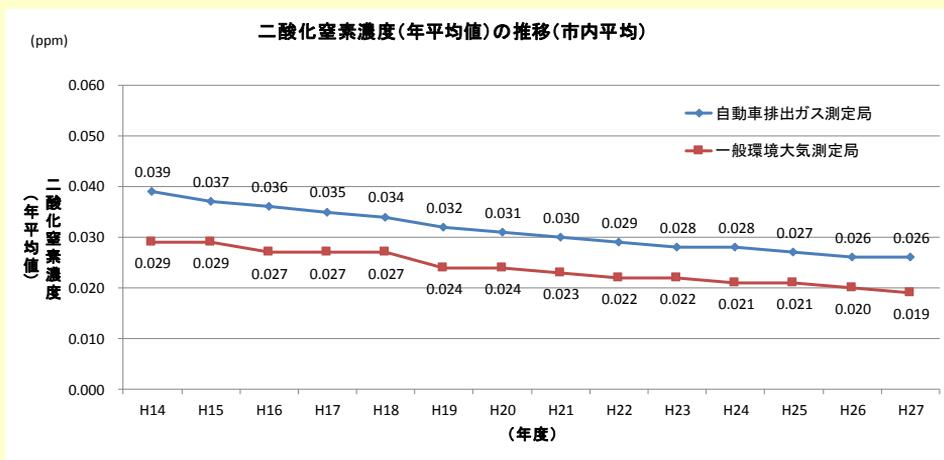


原告からの提案

第20回西淀川地区道路沿道環境に
関する連絡会
2017. 3. 22

1

大阪市全体の状況①二酸化窒素

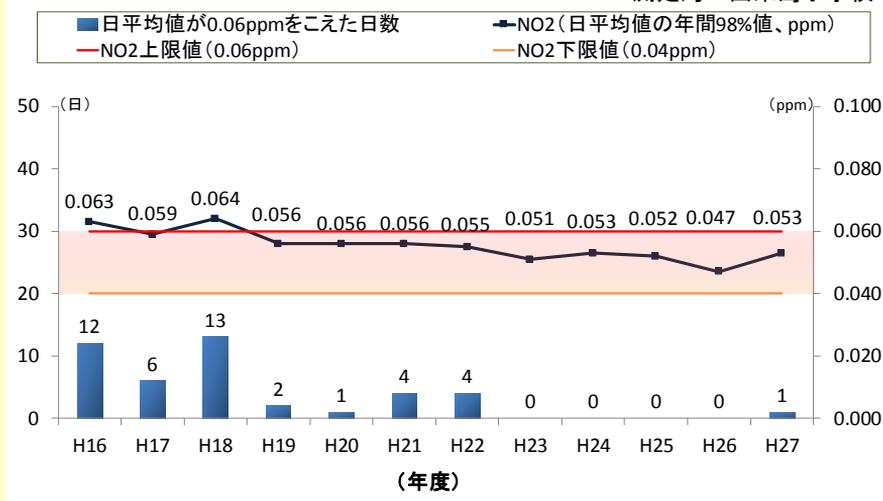


《年平均値の推移をみると》

- 経年的には、ゆるやかな減少傾向にある 2

西淀川区の状況：二酸化窒素

測定局：出来島小学校



- ・ 減少傾向にあったが、昨年度より微増。

3

NO₂の環境基準について

◎当初環境基準(1973.5.8告示)

1時間値の日平均98%値0.02ppm以下

◎現行環境基準(1978.7.11告示)

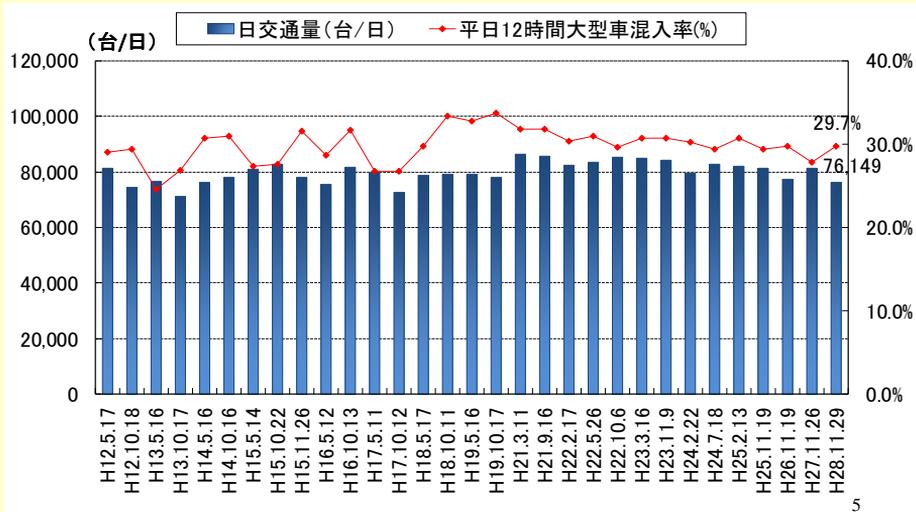
1時間値の日平均98%値0.04～0.06ppm
のゾーン内またはそれ以下

- ・0.06ppmを超える地域は7年以内に0.06ppm達成に努める
- ・ゾーン内、または0.04ppm以下の地域は原則として現状程度の水準維持または大きく上回らない

4

近年、国道43号では、交通量も大型車の割合も大きく変わっていません。

◆環境改善の課題：大型車の交通量を減らすこと



現況の環境ロードプライシングの概要



※近畿整備局資料より

【提案1】大型車・交通量削減を！

①国道43号の大幅な大型車削減に向けた取り組み



②エコドライブの普及、モビリティ・マネジメントの実施等

国道43号の大幅な大型車削減に向けた取り組み

- ①削減目標の設定を！
- ②環境ロードプライシングの拡充
(湾岸線の割引、3号神戸線の値上げなど)
- ③国道43号の車線削減、43号線の大型車の走行レーン指定(走行レーンの削減)
- ④大型車削減に向けた総合調査(事業所・ドライバー対象の意向調査、より詳細な交通実態調査など)
- ⑤西淀川地域の内陸部通過交通の抑制(国道2号・府道大阪池田線の大型車流入規制、国道43号の大型車夜間通行禁止、国道43号での環境規制強化など)

【提案2】歩行者・自転車にやさしい沿道対策・交通環境対策を！

①幹線道路沿道対策の強化

(大気浄化、沿道緑化、騒音・振動対策、環境レーンを)

②歩行者・自転車にやさしい移動環境を



西淀川
高校周辺



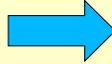
歩行者・自転車にやさしい 沿道対策・交通環境対策

- ①大阪府内における環境レーンの設置
- ②43号線をはじめ幹線道路を安心して走行できる自転車走行ネットワークの整備
- ③国道43号沿道、及び、横断に関するバリアフリー化
- ④大幅な沿道緑化による緑のみちづくり
- ⑤安心して歩ける歩道ネットワークの整備

歩行者・自転車ネットワークの体系的整備を！

車優先の交通体系

転換！



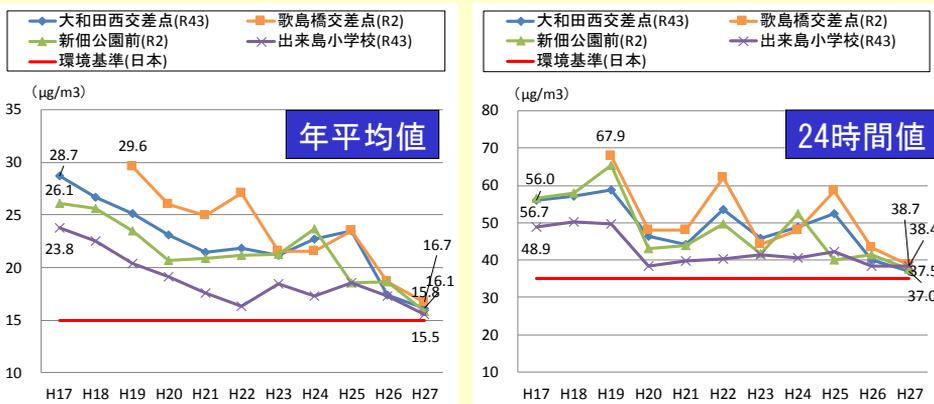
歩行者・自転車中心の交通体系

国道2号、43号に自転車レーンを

- 歩道を歩行者優先に
- 車を走りにくくし、交通量の減少を目指す
- 府、市と連携した歩行者・自転車ネットワーク整備を！



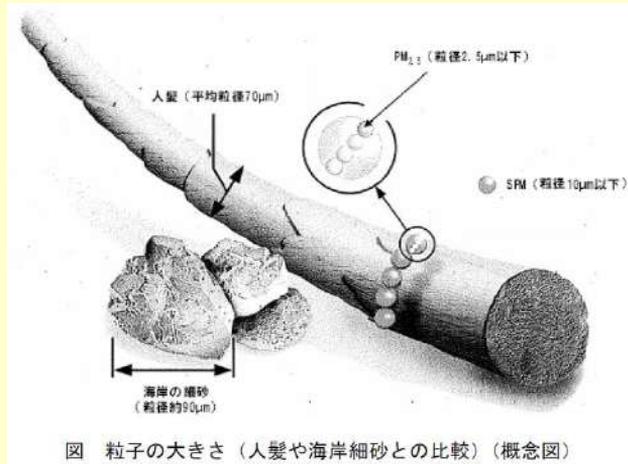
【提案3】PM2.5の環境基準の早期達成に向けた対策



- 年平均値、24時間値はともに減少傾向
→環境基準の早期達成に向けた対策を！

PM2.5について

- 大気中に漂う浮遊粒子のうち粒径 $2.5\mu\text{m}$ 以下の小さなものをいう。粒径が小さいため、肺の奥まで入りやすく健康影響の可能性が懸念されている。



13

微小粒子状物質（PM2.5）の健康影響

- 呼吸器系・循環器系の死亡リスクの増加、症状・機能の変化及び入院・受診数の増加に関する疫学知見から、粒子状物質において従前から認められている呼吸器系の健康影響が微小粒子状物質においてもみられ、また、新たに微小粒子状物質による循環器系や肺がんの健康影響がみられた。

（微小粒子状物質健康影響評価検討会（H20. 4.3））



平成21年9月に、新たにPM2.5の環境基準が設定された（年平均値 $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下、かつ日平均値 $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下）。

14

【提案4】 歌島橋交差点についての提案

人にも環境にもやさしい歌島橋交差点としての整備を！

- ・歩車分離型信号を！



例：みてじま筋

歌島橋交差点のみどり



↑以前↓



↑現在↓



工事前の歌島橋交差点



17

【提案5】

国道43号沿道環境を考える 実務者ワーキングの継続

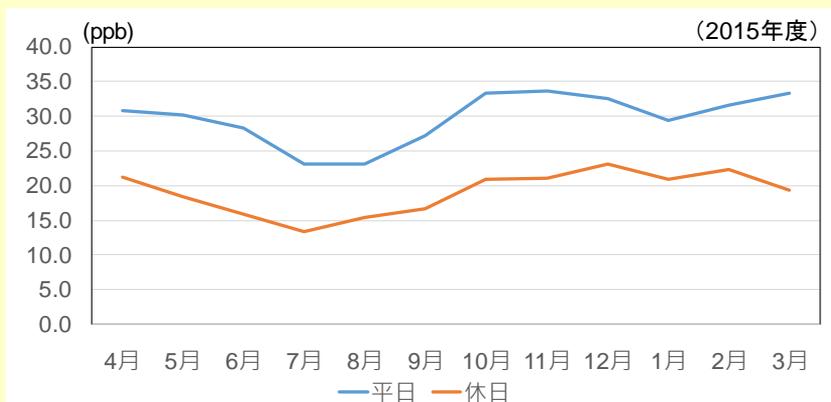
- 議題整理、課題解決のためのアイデア出し、検討資料の作成などのための場とし、自由な意見交換を行う。

検討テーマ案

- R43から湾岸線への転換手法（啓発・割引等）
- 大気汚染と交通量に関するデータ分析
- 歌島橋交差点のあり方 等

18

大和田西交差点の平日・休日の NO2濃度の月ごとの平均値



- 大型車交通量の少ない休日はNO2濃度が低い
→交通量とNO2濃度の関係を見るために、休日の交通量データが必要

19

平成28年 3号神戸線フレッシュアップ 工事に合わせたカプセル調査

工事の概要

- 期間：平成28年11月1日～9日
- 通行止めの区間：阪神高速3号神戸線（尼崎西～阿波座）の上下線10.7km

カプセル調査の概要

- 期間：10月19日～10月26日、11月1日～9日
- 測定場所：歌島橋・佃6、大和田西・岡元町3丁目・市岡元町局前交差点



神戸線工事前後の大気の状況

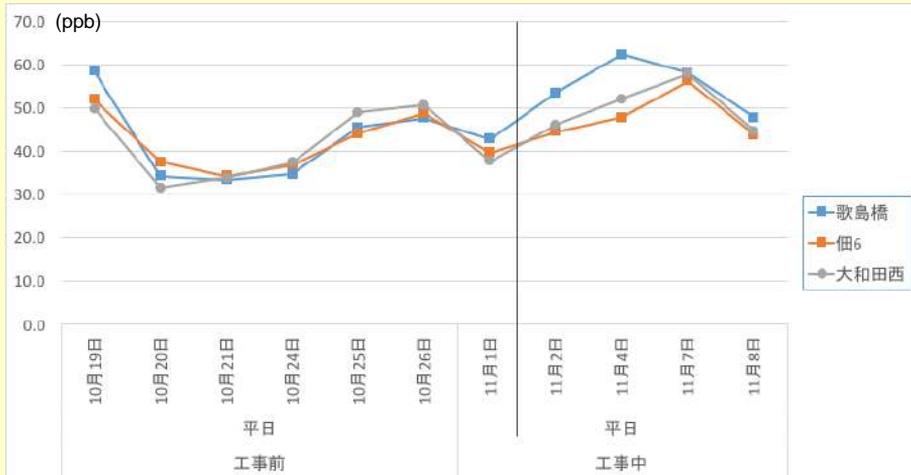
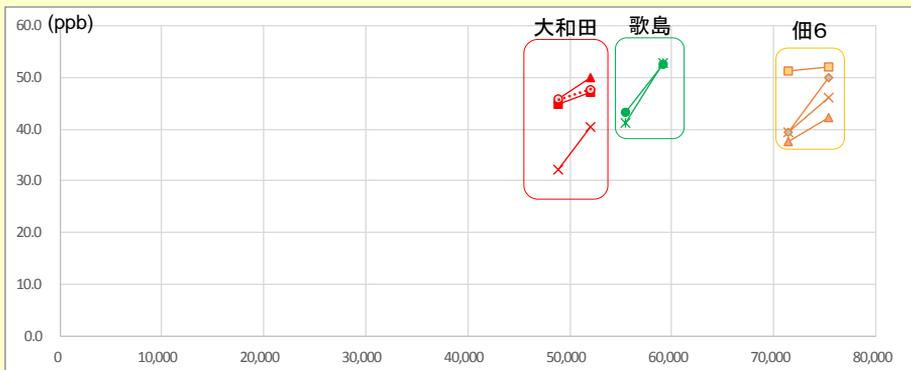


図 西淀川区内の工事前後のNO2濃度

神戸線工事前後の交通量とNO2濃度



- 交通量をどの程度減らせば、大気環境をよくすることができるのか、さらなるデータの蓄積と分析が必要。

交通量とNo2濃度の変化量と近似式

	歌島橋交差点	佃6丁目交差点	大和田西交差点
工事中と通常時のNO2濃度の差	10.6 ppb	4.2 ppb	5.6 ppb
近似式 総交通量:x No2濃度:y	$y=0.0029x-120.9$	$y=0.0010x-32.1$	$y=0.0018x-45.1$
NO2 40ppbを達成するための通常時から削減交通量	749台/日	2,072台/日	1,088台/日